



卒業証書授与式が終わって ～立派に巣立っていきました～

3月20日（水）に、入山欣郎大竹市長様、大石泰教育長様をはじめ、50名を越える参列者に見守られながら、卒業生一名の卒業式が行われました。テレビ局や新聞社の取材もあり、卒業生の横道双葉さんもさぞ緊張したことでしょう。いえ、緊張したのは私の方で、横道さんはとても落ち着いて式に臨んでいました。

一人の卒業生のために、こんなにも多くの方がお祝いに駆けつけてくださるとは思いませんでした。さらには、栗谷郵便局の入り口に双葉さんの卒業を祝う掲示がされていたのには感激しました。地域をあげてお祝いしてくださっていることがひしひしと伝わってきました。本当にありがとうございました。

式辞の中では、次のようなことを話しました。

- ・第1775号の卒業証書は、栗谷小学校卒業生の一員になった証であり、実は1775人以上の先人がいるということを忘れないでほしい。
- ・4月に決意した「リーダーとして一年生をひっぱる」は有言実行できた。
- ・「今の自分が未来を創る」はその時その時を一生懸命することであり、見事にやってのけた。
- ・イラストの才能を感じた。（みくりちゃん）
- ・栗谷小だからできることをたくさん経験したのだから「栗谷小プライド」をもって、前進してほしい。
- ・苦しみや喜びを分かち合う仲間や友達をたくさんつくってほしい。 など

最後に送ったエール「夢にときめけ！ 明日にきらめけ！」は、今から11年前（2008年）、「ルーキーズ」というテレビドラマ（青春野球ドラマ）の中で、野球部の先生が、可能性を秘めた子どもたちに常に投げかけていた言葉でした。式の中で意味は説明できませんでしたが、「夢を失うな。あきらめるな。夢にむかって努力するときっと夢は叶い、理想の自分になれる。」というような意味を込めて、中学生ルーキーズになる双葉さんへエールを送りました。





最終号に寄せる思い ～1号から26号は一年間の足跡～

今、改めて学校便り1号からを振り返りますと、話題の尽きない日々の連続だったように思います。見出しだけを取り上げてみても、一年間の足跡が見えてきます。

一学期	<p>たった一人の始業式 5年ぶりの入学式 みどりの少年団・新メンバー いっしょに体育 ALTのPATRICK・シーゴグ先生と「外国語」の授業 読書活動推進員の山内愛先生の読み聞かせ 4月参観授業&PTA総会 交通安全教室 春の遠足 小方小学校との授業交流 グランドならし機購入 ジャンボひまわりにチャレンジ 5月の参観日&グランドゴルフ大会 音楽の特別非常勤講師藤咲真介先生 ひろしま「山の日」県民の集い in おおたけ 親子けん玉教室 保健室の大谷先生より保健指導 6月の小方小授業交流 じゃがいもの収穫 1年生が一輪車に乗れたよ 花の苗120本・さつまいもの苗50本 6月参観日 救命講習会 西日本豪雨災害 いよいよ水泳シーズン モリアオガエルと戯れて 7月の小方小授業交流 七夕の短冊に願いを込めて 1学期終了 「命の大切さ」と「人のために行動する尊さ」 みんなで川遊び テーブルベンチリニューアル? 第36回原爆死没者追悼・平和祈念式典で平和の誓い 大竹市小学生水泳記録会</p>
二学期	<p>2学期スタート 環境整備でお世話になりました テーブルベンチ・リニューアル 校内研修 栗谷敬老会に出演 運動会中止が決まって 楽しかった修学旅行 1年社会見学(安佐動物公園) 「人權の花」贈呈式 骨育教室 チューリップの球根植え サツマイモの収穫 朝に月の観察 タマネギを植えました 学習発表会でみんな主役 マロンの里秋祭りに出演 秋空での給食 三倉岳の麓で秋見つけ 理科の出前授業 保健指導 来年度「休校」決まる 図書寄贈116冊 栗谷スポーツフェスティバル 「にじいろのたね」(読み聞かせ) 3mの巨大ツリーに感激! 栗谷小クリスマス工房 地域のクリスマス会に招待されて</p>
三学期	<p>あけましておめでとうございます 第2回グランドゴルフ大会 門松で学校を飾る 避難訓練(火災) 栗谷小マスコットキャラクター 箏の演奏にチャレンジ 今年初めての積雪 給食調理員さんの学校訪問 道徳参観日 「葉脈しおりづくり」大盛況 「休校式」ではなく「出発の式」 小方小1日交流(三学期) 「いのちの記憶」に思いを寄せて 小方小学校1年生来校 明日は卒業式 第3回グランドゴルフ大会 学校文集「ゆきんこ」完成 卒業証書授与式が終わって 最終号に寄せる思い</p>

**みなさん、大変お世話になりました。
栗谷小学校での思い出は忘れません。ありがとうございました。**